

新生 大田市は、「自然・歴史・ひとが光り輝く だれもが住みよい県央の中核都市」を目指します

大田市では、本年度を「まちづくり元年」と位置づけ、今年5月、市内7つのブロックに「まちづくり委員会」を設置し、市民と行政の協働によるまちづくりに取り組んでいます。今回は、現在の取り組み状況についてお知らせします。

協働によるまちづくり

推進指針

市民と行政がまちづくりに関する基本的な考えを共有するため、その方向性を示す「協働によるまちづくり推進指針」の策定作業を進めています。

策定にあたっては、広く市民の皆様からの意見をいただくとともに、「まちづくり委員会」においても検討を重ね市民の皆様との協働により作成していきます。

まちづくり委員会

市内7つのブロックに設置された「まちづくり委員会」では、各地域の将来像を描く「まちづくり計画」の策定作業に取り組んでいます。委員会ではブレインストーミング法※による意見交換を行うなど、委員とサポーター（ブロック出身の市職員）が一緒に取り組んでいます。

各ブロックの活動状況は下記のとおりです。

市長と語りつつ

まちづくり懇談会

新大田市の誕生と新市長の就任から概ね1年が経過しました。そこで、「協働によるまちづくり」をテーマに「まちづくり懇談会」を開催します。

この懇談会は、市長と市執行部が地域へ向き、市民の皆様が地域への意向を把握し、今後の市政運営の参考とするため、実施するものです。

協働によるまちづくり推進指針、まちづくり委員会の取り組み、まちづくり懇談会の詳細については、大田市ホームページに掲載しています。
<http://www.iwamigin.jp/onda/>



高山ブロックのブレインストーミングの様子

※ブレインストーミング法…集団（小グループ）によるアイデア発想法のひとつで、効率的にアイデアを生み出すための手法。

各ブロックの活動状況



中央ブロックのアンケート集計の様子

中央ブロック（大田町・川合町・久利町・大屋町）
☆各町で委員およびサポーターによる説明会を実施
☆次世代を担う小・中・高校生を対象としてアンケート調査を実施⇒現在集計中!!
☆まちづくり新聞を作成中

東部ブロック（朝山町・富山町・波根町・久手町）
☆次世代を担う小学生を対象として町ごとにアンケート調査や感想文を実施
⇒現在集計中!!

三瓶ブロック（三瓶町・山口町）
☆各地区で各種団体長を対象とした説明会を実施
☆自治会長や各種団体長を巻き込み、総合的な取り組みを行うため、各地区にまちづくり推進協議会の立ち上げを検討中

温泉津ブロック（温泉津町全域）
☆自治会連合会と連携したまちづくりを推進するため各地区において自治会連合会を結成すべく奮闘中!
☆委員が各地区において地域課題を調査中

西部ブロック（鳥井町・長久町・静間町・五十猛町）
☆委員およびサポーターによる地域の現状把握と問題点の洗い出しを実施
☆ブロック内全世帯を対象に「まちづくりに関するアンケート調査」を実施中

高山ブロック（大森町・水上町・祖式町・大代町）
☆地域の現状の分析を行い、ブロック内の資源（メリット）と課題（デメリット）の整理作業中!
☆高山ブロックまちづくり委員、サポーターの顔写真とコメントをまとめたまちづくり新聞を発行

仁摩ブロック（仁摩町全域）
☆まちづくり委員会の取り組みの周知と、まちづくりへの関心度を調査するためブロック内全世帯を対象にアンケート調査を実施中

協働によるまちづくりに関するあなたのアイデアをお寄せください。